

事業所名

カサ・ルピータ八本松

支援プログラム

作成日

2024年

10月

1日

法人（事業所）理念		子ども達一人一人が安心して自分を出しながら成長していける場所を目指します。						
支援方針		日々の生活の中で経験する嬉しいことや楽しいこと、時には悲しいことなどの色々な思いを友人たちと分かち合いながら共に社会性を培っていける場所を目指す。						
営業時間		平日	12時30分	から	18時30分	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休業日	9時0分	から	18時0分			
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の学校の宿題のサポート、ただ答えを教えるのではなく、ヒントを提供しながら子ども達が自分で答えにたどり着けるように一人一人に合わせたサポートを行います。 ・手を洗う、シャツを入れるなど基本的な身だしなみを身に付けられるように繰り返し声をかけて働きかけます。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な運動を通してバランス感覚等を整える訓練を行ったり運動を通してルールの確認、指示の受け止め方を身につけられるような活動を行います。 ・制作活動を通して細かい作業等を行い、指先を使ったり加減をしたりする経験を積めるよう支援します。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しを持って安心して次の活動へと移行する経験を積み重ねられるように視覚支援等も用いて分かりやすく伝えます。 ・今何をする時なのかをその子に合わせて分かりやすく明確に伝えることで自信を持って行動できるように働きかけます。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語教室等を行い、様々な言語でコミュニケーションを図る楽しさを味わえる経験ができる活動を実施します。 ・相手の気持ちに気づき、相手を思いやれるような優しい言葉を繰り返し分かりやすく伝えていきます。 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・年上の子が年下の子の手本となる事で自覚を持ち、尊敬されることで自己肯定感を高めて自律性を育てられるように支援していきます。 ・年下の子はお兄さんお姉さんの手本となる行動を見て真似をし、自分がお兄さんお姉さんとなった時に同じように手本となれるように支援していきます。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・児童に対しての困りごとや支援に関する相談・助言を行います。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校や他機関との連携を必要に応じて行い、対応していきます。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて各関係機関と連携をとり、情報共有をして支援や生活に関する提案をしていきます。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修への参加や職員研修を行い、職員のスキルアップを実施しています。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・室内遊び ・遠足 ・戸外遊び ・制作活動 ・クッキング ・外国語教室 ・社会見学 ・図書館 ・梨狩り ・体育館での運動遊び ・餅つき ・平和学習（被爆体験講話・折り鶴寄贈等） ・お出かけ（体験・経験ができる場所） 						